

## 第2 平成25年度公営企業会計決算の状況

### あ ら ま し

東京都では、地方公営企業法が適用される事業又は東京都地方公営企業の設置等に関する条例（昭和41年東京都条例第147号）の規定に基づき同法を適用することとしている事業については、特別会計を設け、独立採算の原則に基づき企業会計方式によって経営しています。

このうち、交通事業、高速電車事業、電気事業、水道事業、工業用水道事業及び下水道事業の6会計で経理する各事業には同法の規定の全部が、また、病院、中央卸売市場、都市再開発事業、臨海地域開発事業及び港湾事業の5会計で経理する各事業には、同法のうち財務規定等が適用されます。

公営企業会計は、料金収入、人件費、物件費、業務費、支払利息、減価償却費など事業の運営に伴う経常的な収支などを経理する収益的収支（損益勘定）と企業債収入、財産収入、建設改良費、企業債償還金など事業の資本的収支を経理する資本的収支（資本勘定）とに分かれています。

平成25年度決算における損益の状況は、第12表のとおり全11会計のうち、交通事業会計が純損益で赤字、水道事業会計など9会計が黒字、工業用水道事業会計が収支均衡となりました。

また、11会計全体の累積欠損金は、54億円となりました。

今後とも、公営企業は、「常に企業の経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進する」という経営の基本原則（地方公営企業法第3条）に立って、引き続き経営改善と都民サービスの維持向上に努めていきます。

第12表 会計別損益の状況

区 分	純利益又は (△)純損失	経常利益又は (△)経常損失	累積利益剰余金 又は(△)欠損金
	百万円	百万円	百万円
病 院	4,513	3,537	2,082
中 央 卸 売 市 場	345	522	77,536
都 市 再 開 発 事 業	855	855	9,917
臨 海 地 域 開 発 事 業	6,033	6,033	85,718
港 湾 事 業	1,690	1,690	11,240
交 通 事 業	△ 288	△ 1,000	86,717
高 速 電 車 事 業	15,446	14,948	△ 384,689
電 気 事 業	306	303	3,204
水 道 事 業	32,201	31,383	63,799
工 業 用 水 道 事 業	—	—	—
下 水 道 事 業	24,059	24,059	39,056
合 計	85,160	82,329	△ 5,420

- (注) 1 「純利益又は(△)純損失」は、収益的収支(損益勘定)における決算額の収支差引です。  
 2 「経常利益又は(△)経常損失」は、収益的収支(損益勘定)における決算額のうち、特別利益と特別損失を対象外とする収支差引です。  
 3 「累積利益剰余金又は(△)欠損金」は、貸借対照表における利益剰余金合計又は欠損金合計の数値であり、経営状況を見る重要な指標です。

## 1 病院会計（病院経営本部所管）

病院事業は、都民の健康と生命を守り、より良い医療サービスを提供することを目的として、感染症や精神科救急、難病、周産期、がん、エイズ医療などの「行政的医療」を中心とした医療活動を行っています。

平成25年度は、普通病院6か所（3,553床）、小児病院1か所（549床）及び精神科病院1か所（890床）の8病院を運営しました。

患者数は、入院が延べ1,558,248人、外来が延べ1,916,460人であり、前年度に比べ入院が0.4%の増、外来が0.9%の増になりました。

建設改良工事については、墨東病院病棟等改築工事などを行いました。

平成25年度の財政状況は、次のとおりです。

### (1) 収益的収支（損益勘定）

区 分		予算現額	決算額	差 額
		千円	千円	千円
収 入	医 業 収 益	134,126,467	129,295,377	△ 4,831,090
	医 業 外 収 益	26,096,159	24,415,150	△ 1,681,009
	特 別 利 益	5,916,374	4,187,092	△ 1,729,282
	計	166,139,000	157,897,619	△ 8,241,381
支 出	医 業 費 用	155,885,758	146,946,322	8,939,436
	医 業 外 費 用	3,902,969	3,188,993	713,976
	特 別 損 失	3,281,273	3,229,223	52,050
	計	163,070,000	153,364,538	9,705,462
収 支 差 引		3,069,000	4,533,081	—

### (2) 資本的収支（資本勘定）

区 分		予算現額	決算額	差 額
		千円	千円	千円
収 入	企 業 債	5,074,000	2,839,958	△ 2,234,043
	一般会計出資金	—	2,000,000	2,000,000
	国庫補助金	1,961,351	1,971,492	10,141
	固定資産売却収入	83,626	84,819	1,193
	その他資本収入	185,655	170,736	△ 14,919
	計	7,304,632	7,067,004	△ 237,628
支 出	建 設 改 良 費	11,672,349 (15,353)	9,149,139	2,523,210
	企 業 債 償 還 金	4,950,004	4,950,003	1
	計	16,622,353 (15,353)	14,099,142	2,523,211
収 支 差 引		△ 9,317,721	△ 7,032,138	—

(注) 1 収支不足額は、損益勘定留保資金その他で補填しました。

2 ( ) は、平成24年度からの繰越額で内書です。

## (3) 貸借対照表

(平成26年3月末日現在)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	181,908,068	流 動 負 債	19,578,273
有 形 固 定 資 産	153,591,275	未 払 金	19,577,324
無 形 固 定 資 産	525,590	そ の 他 流 動 負 債	948
投 資	27,791,203	資 本 金	238,263,325
流 動 資 産	82,253,940	自 己 資 本 金	114,258,823
現 金 ・ 預 金	53,174,376	借 入 資 本 金	124,004,502
未 収 金	28,215,994	剰 余 金	11,938,993
貯 蔵 品	859,974	資 本 剰 余 金	9,857,118
そ の 他 流 動 資 産	3,596	利 益 剰 余 金	2,081,876
繰 延 勘 定	5,618,583	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	2,081,876
控 除 対 象 外 消 費 税 額	5,618,583		
合 計	269,780,591	合 計	269,780,591

(注) 平成26年3月末日現在、一時借入金はありません。

## 【参考】

「損益勘定留保資金」は、地方公営企業において、収益的収支上、費用として経理されるが、実際には現金の支出を必要としない費用であることから資金収支上留保される減価償却費、繰延勘定償却費、固定資産除却費（現金支出を伴う除却費を除く。）などの合計額をいいます。

## 2 中央卸売市場会計（中央卸売市場所管）

中央卸売市場は、生鮮食料品（水産物・青果物・食肉）及び花きの円滑な流通を確保するため、東京都が開設している総合卸売市場です。

市場の平成25年度の取扱実績は、水産物が前年度に比べ4.1%減の504,641トン、青果物が同比0.1%増の2,081,253トン、食肉が同比3.1%増の85,064トン、花きが同比1.6%減の1,687,791千本となり、これらの売上総金額は1,180,410百万円で、同比37,298百万円、3.3%の増となっています。

一方、使用料徴収の対象となる市場施設の面積は、前年度に比べ0.01%増の660,613㎡、容積は同比1.9%減の59,811㎡となっています。

平成25年度の財政状況は、次のとおりです。

### (1) 収益的収支（損益勘定）

区 分		予算現額	決算額	差 額
収 入	営 業 収 益	14,832,899	14,919,587	86,688
	営 業 外 収 益	2,760,101	4,416,251	1,656,150
	計	17,593,000	19,335,838	1,742,838
支 出	営 業 費 用	17,574,761	15,861,214	1,713,547
	営 業 外 費 用	1,209,369	598,293	611,076
	特 別 損 失	272,870	176,849	96,021
	予 備 費	1,000	—	1,000
	計	19,058,000	16,636,356	2,421,644
収 支 差 引		△ 1,465,000	2,699,482	—

### (2) 資本的収支（資本勘定）

区 分		予算現額	決算額	差 額
収 入	企 業 債	70,307,000	39,830,869	△ 30,476,131
	国 庫 補 助 金	(44,613,000) 3,497,000	5,762	△ 3,491,238
	そ の 他 資 本 収 入	1,308,000	23,143	△ 1,284,857
	計	75,112,000 (44,613,000)	39,859,773	△ 35,252,227
支 出	建 設 改 良 費	89,209,367	50,912,087	38,297,280
	企 業 債 償 還 金	(46,818,455) 1,361,000	1,361,000	0
	国 庫 補 助 金 返 納 金	9,543	—	9,543
	計	90,579,910 (46,818,455)	52,273,087	38,306,823
収 支 差 引		△ 15,467,910	△ 12,413,313	—

(注) 1 収支不足額は、損益勘定留保資金その他で補填しました。

2 ( ) は、平成24年度からの繰越額で内書です。

## (3) 貸借対照表

(平成26年3月末日現在)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	594,484,249	固 定 負 債	25,199,078
有 形 固 定 資 産	594,160,679	そ の 他 固 定 負 債	25,199,078
無 形 固 定 資 産	6,936	流 動 負 債	40,333,186
投 資	316,634	未 払 金	39,069,112
流 動 資 産	181,855,571	前 受 金	53,755
現 金 ・ 預 金	165,471,714	預 り 金	1,210,320
未 収 金	2,325,887	資 本 金	575,392,185
前 払 金	14,057,970	自 己 資 本 金	426,130,185
繰 延 勘 定	24,654	借 入 資 本 金	149,262,000
企 業 債 発 行 差 金	24,654	剰 余 金	135,440,024
		資 本 剰 余 金	57,904,365
		利 益 剰 余 金	77,535,660
		建 設 改 良 積 立 金	79,254,495
		貸 付 資 金 積 立 金	3,842,750
		当 年 度 未 処 理 欠 損 金	5,561,585
合 計	776,364,474	合 計	776,364,474

(注) 平成26年3月末日現在、一時借入金はありません。

### 3 都市再開発事業会計（都市整備局所管）

都市再開発事業は、都市計画法（昭和43年法律第100号）及び都市再開発法（昭和44年法律第38号）に基づき、北新宿地区、環状第二号線新橋・虎ノ門地区及び大橋地区において市街地再開発事業を行うものです。

幹線道路、公園などの公共施設とその周辺の低層密集市街地などを一体的に整備することにより、都市機能の更新を図ります。

平成25年度は主に、北新宿地区で平成24年度に着工した4街区4－1棟の建築工事を完了し、また、環状第二号線新橋・虎ノ門地区で用地買収を253㎡、物件移転補償を7棟行いました。

平成25年度の財政状況は、次のとおりです。

#### (1) 収益的収支（損益勘定）

区 分		予算現額	決算額	差 額
収 入	営 業 収 益	27,029,393	4,388,588	△ 22,640,805
	営 業 外 収 益	8,654	474,663	466,009
	計	27,038,047	4,863,250	△ 22,174,797
支 出	営 業 費 用	26,985,624	3,461,919	23,523,705
	営 業 外 費 用	31,376	—	31,376
	計	27,017,000	3,461,919	23,555,081
収 支 差 引		21,047	1,401,331	—

#### (2) 資本的収支（資本勘定）

区 分		予算現額	決算額	差 額
収 入	一 般 会 計 負 担 金	17,873,302	16,539,025	△ 1,334,277
	都 市 再 開 発 事 業 収 入	203,544	119,787	△ 83,757
	雑 収 入	68,256	74,812	6,556
	計	18,145,102	16,733,624	△ 1,411,478
支 出	都 市 再 開 発 事 業 費	39,271,530	27,983,736	11,287,794
	企 業 債 償 還 金	(1,091,624)	1,017,000	0
	建 設 利 息	47,094	47,007	87
	計	40,335,624 (1,091,624)	29,047,743	11,287,881
収 支 差 引		△ 22,190,522	△ 12,314,119	—

(注) 1 収支不足額は、都市再開発事業積立金その他で補填しました。

2 ( ) は、平成24年度からの繰越額で内書です。

## (3) 貸借対照表

(平成26年3月末日現在)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
再 開 発 資 産	311,992,134	固 定 負 債	138,518
未 成 再 開 発 資 産	311,992,134	そ の 他 固 定 負 債	138,518
流 動 資 産	44,674,062	流 動 負 債	319,340,161
現 金 ・ 預 金	43,421,997	未 払 金	84,182,948
未 収 金	812,964	前 受 金	235,157,213
前 払 金	439,100	資 本 金	26,165,956
		自 己 資 本 金	22,510,741
		借 入 資 本 金	3,655,215
		剰 余 金	11,021,560
		資 本 剰 余 金	1,104,429
		利 益 剰 余 金	9,917,131
		都市再開発事業積立金	8,114,767
		当年度未処分利益剰余金	1,802,364
合 計	356,666,196	合 計	356,666,196

(注) 平成26年3月末日現在、一時借入金はありません。



#### 4 臨海地域開発事業会計（港湾局所管）

臨海地域開発事業は、東京港の港湾施設の整備拡充、都市交通体系の改善及び都市再開発のために必要な用地の確保など、埋立地を多様な開発目的に活用するため、埋立地造成を行うとともに都市基盤の整備及び開発を行うものです。

平成25年度は、大井ふ頭その1・その2間水域埋立造成、海上公園整備などを行いました。

平成25年度の財政状況は、次のとおりです。

##### (1) 収益的収支（損益勘定）

区 分		予算現額	決算額	差 額
収 入	営 業 収 益	28,336,142	23,583,727	△ 4,752,415
	営 業 外 収 益	4,239,848	4,769,909	530,061
	特 別 利 益	10	—	△ 10
	計	32,576,000	28,353,636	△ 4,222,364
支 出	営 業 費 用	19,084,000	18,826,059	257,941
	営 業 外 費 用	4,019,990	3,545,309	474,681
	特 別 損 失	10	—	10
	計	23,104,000	22,371,368	732,632
収 支 差 引		9,472,000	5,982,267	—

##### (2) 資本的収支（資本勘定）

区 分		予算現額	決算額	差 額
収 入	雑 収 入	3,145,000	2,935,691	△ 209,309
	計	3,145,000	2,935,691	△ 209,309
支 出	埋 立 事 業 費	22,922,467	14,545,160	8,377,307
	企 業 債 費	(2,326,897)	3,978,418	12
	計	26,900,897	18,523,579	8,377,318
収 支 差 引		△ 23,755,897	△ 15,587,888	—

(注) 1 収支不足額は、損益勘定留保資金で補填しました。

2 ( ) は、平成24年度からの繰越額で内書です。

## (3) 貸借対照表

(平成26年3月末日現在)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	114,484,663	固 定 負 債	4,168,792
有 形 固 定 資 産	307,421	そ の 他 固 定 負 債	4,168,792
無 形 固 定 資 産	1,434	流 動 負 債	12,331,470
投 資	114,175,807	未 払 金	8,036,088
埋 立 地 造 成	771,420,771	前 受 金	93,545
完 成 埋 立 地	489,389,547	そ の 他 流 動 負 債	4,201,837
未 成 埋 立 地	279,293,117	資 本 金	937,912,645
年賦期限未了埋立地	2,738,107	自 己 資 本 金	694,732,645
流 動 資 産	207,765,996	借 入 資 本 金	243,180,000
現 金 ・ 預 金	203,669,038	剰 余 金	139,258,523
未 収 金	2,547,493	資 本 剰 余 金	53,540,771
貯 蔵 品	1,766	利 益 剰 余 金	85,717,752
前 払 金	1,546,018	減 債 積 立 金	49,725,156
そ の 他 流 動 資 産	1,680	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	35,992,596
合 計	1,093,671,430	合 計	1,093,671,430

(注) 平成26年3月末日現在、一時借入金はありません。

## 5 港湾事業会計（港湾局所管）

港湾事業は、港湾において荷役機械、上屋及び貯木場を使用させる事業並びにそれらに関連する事業を行っています。

平成25年度は、野積場をはじめとする港湾施設の整備などを行うとともに、既設港湾施設の改良などを行いました。

平成25年度の財政状況は、次のとおりです。

### (1) 収益的収支（損益勘定）

区 分		予 算 現 額	決 算 額	差 額
収 入	営 業 収 益	4,142,084	4,181,165	39,081
	営 業 外 収 益	509,906	518,668	8,762
	特 別 利 益	10	—	△ 10
	計	4,652,000	4,699,833	47,833
支 出	営 業 費 用	2,917,000	2,825,597	91,403
	営 業 外 費 用	163,990	126,639	37,351
	特 別 損 失	10	—	10
	計	3,081,000	2,952,236	128,764
収 支 差 引		1,571,000	1,747,598	—

### (2) 資本的収支（資本勘定）

区 分		予 算 現 額	決 算 額	差 額
収 入	雑 収 入	415,000	173,495	△ 241,505
	計	415,000	173,495	△ 241,505
支 出	建 設 改 良 費	3,073,038	1,426,124	1,646,914
	企 業 債 費	(92,150)	347,111	1
	計	3,420,150	1,773,235	1,646,915
収 支 差 引		△ 3,005,150	△ 1,599,740	—

(注) 1 収支不足額は、損益勘定留保資金その他で補填しました。

2 ( ) は、平成24年度からの繰越額で内書です。

## (3) 貸借対照表

(平成26年3月末日現在)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	336,625,142	流 動 負 債	1,086,839
有 形 固 定 資 産	331,045,482	未 払 金	1,084,752
無 形 固 定 資 産	2,111	そ の 他 流 動 負 債	2,086
投 資	5,577,549	資 本 金	342,375,085
流 動 資 産	25,466,374	自 己 資 本 金	341,105,343
現 金 ・ 預 金	25,120,808	借 入 資 本 金	1,269,742
未 収 金	216,464	剰 余 金	18,629,592
前 払 金	129,102	資 本 剰 余 金	7,389,245
		利 益 剰 余 金	11,240,347
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	11,240,347
合 計	362,091,516	合 計	362,091,516

(注) 平成26年3月末日現在、一時借入金はありません。

## 6 交通事業会計（交通局所管）

交通事業は、自動車運送事業（都営バス）、軌道事業（都電荒川線）、新交通事業（日暮里・舎人ライナー）及び懸垂電車事業（上野動物園内のモノレール）の4事業の運営を行っています。

平成25年度は、自動車運送事業において、バス車内における無料Wi-Fiサービスを開始するとともに、路線バス45両の次停留所名表示装置を大型画面の液晶式に更新し、情報案内の充実を図りました。軌道事業においては、安全・安定輸送を強化するため、沿線の停電時においても踏切の機能を維持できるよう、都電荒川線の変電所などから踏切に電気を供給するための施設を整備するとともに、停留場からの転落事故を防止するため、固定式ホーム柵を8停留場に設置しました。また、新交通事業においては、平成25年12月にダイヤ改正を実施し、増発による輸送力増強を行いました。

営業成績では、一日平均の乗客数については、自動車運送事業で58万2千人、軌道事業で4万6千人、新交通事業で6万7千人、懸垂電車事業で3千人となりました。また、乗車料収入については、自動車運送事業で33,667百万円、軌道事業で2,073百万円、新交通事業で4,309百万円、懸垂電車事業では109百万円となりました。

平成25年度の財政状況は、次のとおりです。

### (1) 収益的収支（損益勘定）

区 分		予算現額	決算額	差 額
収 入	営 業 収 益	47,419,000	45,109,403	△ 2,309,597
	営 業 外 収 益	2,794,000	1,787,171	△ 1,006,829
	特 別 利 益	510,000	726,878	216,878
	計	50,723,000	47,623,452	△ 3,099,548
支 出	営 業 費 用	49,150,000	45,825,882	3,324,118
	営 業 外 費 用	3,431,000	1,947,551	1,483,449
	特 別 損 失	6,000	15,225	△ 9,225
	計	52,587,000	47,788,658	4,798,342
収 支 差 引		△ 1,864,000	△ 165,206	—

### (2) 資本的収支（資本勘定）

区 分		予算現額	決算額	差 額
収 入	企 業 債	3,290,000	3,149,523	△ 140,477
	一般会計出資金	823,000	794,000	△ 29,000
	一般会計補助金	32,181	29,193	△ 2,988
	財産収入	4,000	16,389	12,389
	雑収入	30,819	30,945	126
	計	4,180,000	4,020,050	△ 159,950
支 出	建設改良費	9,168,000 (1,299,000)	6,511,886	2,656,114
	企業債償還金	1,782,000	1,781,621	379
	計	10,950,000 (1,299,000)	8,293,507	2,656,493
収 支 差 引		△ 6,770,000	△ 4,273,457	—

(注) 1 収支不足額は、損益勘定留保資金その他で補填しました。

2 ( ) は、平成24年度からの繰越額で内書です。

## (3) 貸借対照表

(平成26年3月末日現在)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	180,282,137	固 定 負 債	30,026,156
有 形 固 定 資 産	72,016,159	退 職 給 与 引 当 金	18,582,848
無 形 固 定 資 産	212,734	そ の 他 固 定 負 債	11,443,307
建 設 仮 勘 定	424,097	流 動 負 債	12,126,424
投 資	107,629,146	未 払 金	7,534,333
流 動 資 産	43,436,856	未 払 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	275,701
現 金 ・ 預 金	22,678,319	前 受 金	1,873,742
貯 蔵 品	242,229	預 り 金	2,441,699
未 収 金	4,189,828	引 当 金	950
有 価 証 券	15,019,200	資 本 金	76,075,005
前 払 費 用	23,992	自 己 資 本 金	39,101,005
前 払 金	1,283,287	借 入 資 本 金	36,974,000
		剰 余 金	105,491,408
		資 本 剰 余 金	18,774,477
		利 益 剰 余 金	86,716,931
		都 営 交 通 事 業 経 営 改 善 積 立 金	90,000,000
		建 設 改 良 積 立 金	7,000,000
		当 年 度 未 処 理 欠 損 金	10,283,069
合 計	223,718,992	合 計	223,718,992

(注) 平成26年3月末日現在、一時借入金はありません。

## 7 高速電車事業会計（交通局所管）

高速電車事業は、都営地下鉄の運営を行っています。

平成25年度は、エレベーターなどによりホームから出入口まで移動できる1ルートの確保を全106駅で完了するとともに、大江戸線全38駅へのホームドアの整備を完了しました。東京メトロとの地下鉄サービスの一体化の取組では、新たに六本木駅と門前仲町駅で改札通過サービスを開始しました。また、「首都直下地震等による東京の被害想定」を踏まえ、施設の安全性をさらに高め、早期の運行再開を図るための高架部の橋脚及び地下部の柱の耐震補強や、予防保全型管理手法に基づいた地下鉄構造物の長寿命化に、引き続き取り組みました。

平成25年度末の営業路線は、浅草線（西馬込～押上間18.3km）、三田線（目黒～西高島平間26.5km）、新宿線（新宿～本八幡間23.5km）及び大江戸線（都庁前～光が丘間40.7km）の4線で、合計109.0kmとなっています。

営業成績は、乗客数が一日平均246万人（浅草線66万人、三田線59万人、新宿線69万人、大江戸線86万人）、乗車料収入が127,841百万円となりました。

平成25年度の財政状況は、次のとおりです。

### (1) 収益的収支（損益勘定）

区 分		予算現額	決算額	差 額
		千円	千円	千円
収 入	営 業 収 益	143,206,000	143,560,673	354,673
	営 業 外 収 益	5,411,000	4,235,010	△ 1,175,990
	特 別 利 益	730,000	505,510	△ 224,490
	計	149,347,000	148,301,192	△ 1,045,808
支 出	営 業 費 用	120,440,000	116,839,625	3,600,375
	営 業 外 費 用	17,690,000	14,778,252	2,911,748
	特 別 損 失	—	7,160	△ 7,160
	計	138,130,000	131,625,037	6,504,963
収 支 差 引		11,217,000	16,676,156	—

### (2) 資本的収支（資本勘定）

区 分		予算現額	決算額	差 額
		千円	千円	千円
収 入	企 業 債	5,000,000	4,998,589	△ 1,411
	一般会計出資金	5,710,000	4,850,000	△ 860,000
	国庫補助金	6,498,394	6,120,559	△ 377,835
	一般会計補助金	1,408,958	1,056,620	△ 352,338
	財 産 収 入	—	5,781	5,781
	雑 収 入	52,648	44,110	△ 8,538
	計	18,670,000	17,075,660	△ 1,594,340
支 出	建 設 改 良 費	34,786,000 (6,186,000)	24,306,686	10,479,314
	企 業 債 償 還 金	32,802,000	32,783,401	18,599
	投 資	15,000,000	14,500,000	500,000
	一般会計出資金返還金	865,000	865,000	0
	雑 支 出	3,292,000	3,261,225	30,775
計	86,745,000 (6,186,000)	75,716,312	11,028,688	
収 支 差 引		△ 68,075,000	△ 58,640,651	—

(注) 1 収支不足額は、損益勘定留保資金その他で補填しました。

2 ( ) は、平成24年度からの繰越額で内書です。

## (3) 貸借対照表

(平成26年3月末日現在)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	1,552,899,674	固 定 負 債	502,613,959
有 形 固 定 資 産	1,523,099,327	地 下 鉄 特 例 債	22,584,994
無 形 固 定 資 産	1,377,017	他 会 計 長 期 借 入 金	245,000,000
建 設 仮 勘 定	4,328,014	退 職 給 与 引 当 金	26,402,178
投 資	24,095,316	そ の 他 固 定 負 債	208,626,788
流 動 資 産	144,018,105	流 動 負 債	32,022,365
現 金 ・ 預 金	69,329,855	未 払 金	18,390,481
貯 蔵 品	2,169,712	未 払 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	740,640
未 収 金	14,689,212	前 受 金	11,339,063
有 価 証 券	55,591,200	預 り 金	1,524,965
前 払 費 用	32,246	引 当 金	27,216
前 払 金	1,901,710	資 本 金	885,084,011
未 収 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 還 付 金	304,170	自 己 資 本 金	430,167,877
		借 入 資 本 金	454,916,134
		剰 余 金	277,197,443
		資 本 剰 余 金	661,886,368
		欠 損 金	384,688,925
		当 年 度 未 処 理 欠 損 金	384,688,925
合 計	1,696,917,779	合 計	1,696,917,779

(注) 平成26年3月末日現在、一時借入金はありません。



## 8 電気事業会計（交通局所管）

電気事業は、多摩川水系の水力を利用して、小河内ダム直下の多摩川第一発電所、白丸調整池に隣接する白丸発電所及び青梅市御岳の多摩川第三発電所で発電を行っています。

平成25年度の販売電力量は7,624万kWhで、電力料収入は1,105百万円となりました。

平成25年度の財政状況は、次のとおりです。

### (1) 収益的収支（損益勘定）

区 分		予 算 現 額	決 算 額	差 額
収 入	営 業 収 益	千円 1,120,000	千円 1,175,853	千円 55,853
	営 業 外 収 益	4,000	4,567	567
	特 別 利 益	5,000	2,921	△ 2,079
	計	1,129,000	1,183,340	54,340
支 出	営 業 費 用	1,026,000	836,367	189,633
	営 業 外 費 用	56,000	28,399	27,601
	計	1,082,000	864,766	217,234
収 支 差 引		47,000	318,574	—

### (2) 資本的収支（資本勘定）

区 分		予 算 現 額	決 算 額	差 額
収 入	財 産 収 入	千円 —	千円 5	千円 5
	計	—	5	5
支 出	建 設 改 良 費	405,000	265,277	139,723
	計	(210,000) 405,000 (210,000)	265,277	139,723
収 支 差 引		△ 405,000	△ 265,273	—

(注) 1 収支不足額は、損益勘定留保資金その他で補填しました。

2 ( ) は、平成24年度からの繰越額で内書です。

## (3) 貸借対照表

(平成26年3月末日現在)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	4,026,882	固 定 負 債	417,715
有 形 固 定 資 産	3,987,363	修 繕 準 備 引 当 金	199,283
無 形 固 定 資 産	1,858	渴 水 準 備 引 当 金	45,034
建 設 仮 勘 定	36,605	退 職 給 与 引 当 金	173,398
投 資	1,055	流 動 負 債	411,468
流 動 資 産	4,065,409	未 払 金	401,115
預 金	2,587,052	預 り 金	2,098
未 収 金	88,757	未 払 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	8,255
有 価 証 券	1,389,600	資 本 金	2,412,560
		自 己 資 本 金	2,412,560
		剰 余 金	4,850,548
		資 本 剰 余 金	1,646,420
		利 益 剰 余 金	3,204,128
		利 益 積 立 金	58,191
		中 小 水 力 発 電 開 発 改 良 積 立 金	1,350,317
		建 設 改 良 積 立 金	1,489,672
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	305,948
合 計	8,092,291	合 計	8,092,291

(注) 平成26年3月末日現在、一時借入金はありません。